



# 中村 誠 ポスター展 〈第2期〉

〔会 期〕

2021. 7. 2 (金)

▶ 9. 26 (日)

※毎月第4火曜日は休館日です

〔会 場〕



もりおか町家物語館

Morioka Machiya-story Museum

大正蔵2F「時空の展示室」

9:00~19:00

入場無料

(最終入場18:30)

〔主 催〕 盛岡市、特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

〔協 力〕 中村成一

## 印刷表現の可能性 — 中村誠の作家精神

化粧品メーカー「資生堂」のアートディレクターとして、デザイナーやカメラマン、コピーライターなど、当時の優れた作家たちの中心に立ち、戦後の新しい企業イメージを次々と世に発信してきた、盛岡市肴町出身の企業デザイナー・中村誠。彼が制作の指揮をとったポスターは国際的にも評価が高く、モチーフを大胆にトリミングして強いインパクトを与える作風は、戦後日本のデザインに大きな影響を与えてきました。

その仕事の中核には、印刷表現についての造詣の深さとこだわりが色濃く反映されています。それは10代の頃から夢中で取り組んだ写真の暗室技術を土台に、彼が敬意を表して「プリンティングディレクター」と呼んだ印刷所のスタッフたちとの交流の中で研鑽し、何度も実験を繰り返しながら培ってきたもので、中村誠が手がける作品をさらに独創的なものに仕上げている重要な要素と言えます。

4月28日から6月27日まで開催した〈中村誠ポスター展 第1期〉では、「街角を飾ったポスターたち」をテーマに、アートディレクターとして制作した資生堂ポスターの数々を紹介してきましたが、第2期では、中村誠のクリエイター精神に焦点をあて、いち作家として研究し続けた印刷技術やデザインの優れた作品を紹介します。

パリ装飾美術館にて招待展を行い、その後も十数カ国に巡回された福田繁雄氏との共同企画〔ジャポン・ジョコンダ(モナリザ百微笑)〕や、北斎の作品を題材に制作した〔江戸小紋と北斎〕など、印刷のメカニズムに深く立ち入った作品の他、写真家との共同作品や中村自身がデザインを手がけた作品などを展示。デザイナーとして、アーティストとして、印刷表現の可能性を追い求めた中村誠のクリエイティブな世界をお楽しみください。

1972



組作「江戸小紋と北斎」より (一部抜粋)



1971

組作「ジャポン・ジョコンダ」より  
〈No.36〉



1982



グリーンキャンペーン  
〈空〉



1995

写楽生誕 200 年祭  
ポスター

### 【お問合せ】

## もりおか町家物語館

〒020-0827 盛岡市鉾屋町 10-8 Tel.019-654-2911  
開館時間 9:00-19:00 (最終入場 18:30)

公式 HP ⇒ <https://machiya.iwate-arts.jp/>

公式 SNS ⇒ [Twitter](#) @m\_machiya\_m

[Facebook](#) @moriokamachiya



### 【MAP】



### 【交通案内】

《バス》 バス停「南大通二丁目」下車、徒歩7分  
《徒歩》 旧盛岡バスセンターより20分/仙北町駅より20分  
《タクシー》 盛岡駅より10分/仙北町駅より5分 ※駐車場16台分ございます



1997

パリ日本文化会館開館  
ポスター